

(□については、レ印を付したもの)

調停事項の価額 円  
ちょう用印紙額 円  
予納郵便切手額 円

受 付 印

## 調 停 申 立 書

東京簡易裁判所 御中

令和 年 月 日

申立人の住所・氏名・電話番号等（氏名の末尾に押印すること）

郵便番号 〒 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ 印

送達場所  上記住所地  次のとおり

電 話 \_\_\_\_\_

ファクシミリ \_\_\_\_\_

相手方の住所・氏名

郵便番号 〒 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

申 立 の 趣 旨

相手方は、申立人に対し、金 \_\_\_\_\_ 円を支払うこと。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

紛 争 の 要 点

1 申立人側の事情

婚姻年月日 \_\_\_\_\_ 昭和・平成・令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

配偶者の氏名 \_\_\_\_\_

子 の 数 \_\_\_\_\_

婚姻後の住所 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

2 相手方は申立人の配偶者と平成・令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月頃から交際を始め、

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

3 申立人は相手方の上記不貞行為により家庭生活を乱され、精神的に苦痛を受けたので、相手方に対し、慰謝料として金 円 の支払を求める。